



研修から、野焼き本番まで。共に学び、体験していきます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支援活動	野焼き						輪地切り(防火帯づくり)					野焼き
育成・研修					初心者研修会						初心者研修会	
年間スケジュール	リーダー全体会議①		リーダー養成研修会		リーダー全体会議②	刈払機安全講習会				リーダー全体会議③		リーダー全体会議④



安全に野焼きボランティアに参加するために。

当日は、綿や天然素材の、燃えにくい衣服と歩きやすい靴での参加となります。化学繊維の衣類は避けてください。

身を守るためにヘルメット、ゴーグル、マスク、手袋等を必ず着用して行います。煙にも注意が必要です。

野焼き中は安全のため、カメラやスマートフォン等での撮影はご遠慮ください。風景は、心に刻んでください。



体験者のことば 1  
達成感があります。阿蘇の牧野に入って、ここでしか見られない景色、野焼きを体験して感動しました。

体験者のことば 2  
輪地ぎりを体験しました。刈り取った丘を見て、参加してよかった、役に立ててよかったと思いました。

畜産農家のことば 1  
こちらの頭が下がるくらい一生懸命に取り組んでいただいて、感謝できません。ありがとうございます。

畜産農家のことば 2  
ボランティアの方々の協力がないと、阿蘇の草原は維持できません。毎年本当に助かっています。



活動時に低料金で宿泊できる施設(古民家)やオートキャンプ場もあります。

その体験が、感動を呼びます。野焼き支援ボランティア動画をどうぞ。

阿蘇ゆたっと村



### < 初心者研修会 >

#### < 野焼き支援ボランティアの役割 >

- 主に「野焼き支援」「輪地切り支援」「輪地焼き支援」の3つです。
- いずれも地元牧野関係者と協働で行います。
- 地元牧野関係者及びボランティアリーダーの指示に従って作業をします。

#### 初めての方も安心

野焼き当日の注意点や行動規範、服装や持ち物についても説明します。初めての方も安心してご参加ください。



座学での基礎講習  
初心者研修会では、座学で「草原の価値や役割」「野焼きの重要性」「安全な作業のためのルールや知識」をスライドや講義、動画を通して学びます。

#### ジェットシューター

「ジェットシューター」は残火処理を行う背負式の「消火水のう」です。実際に体験して学びます。



#### 火消し棒づくり

かざらと竹でつくる「火消し棒」は、残り火を叩いて消す重要な道具。ボランティアリーダーの指導で、その作り方と使い方を体験します。



#### 野焼き支援ボランティアの会

初心者研修会を受講後、入会手続きをすることで「ボランティア会員」となり、野焼き支援ボランティアの会に属します。ヘルメットなどの装備品を貸与します。

年会費は1人2,000円です

